

トピックス

「2023年度民間社会福祉施設職員等オンライン海外研修・調査」に参加して

公益財団法人社会福祉振興・試験センター主催のオンライン海外研修・調査に参加いたしました。この研修では、デンマークの福祉事情や障がい児・者福祉関係施設の支援状況等を知ることができ、オンラインにてパーソナル・アシスタント制度を利用している当事者の方や施設関係職員から直接お話を伺いました。

今回の研修をとおして、デンマークにおける障害者福祉の現状や取り組みを改めて学ぶことができました。また、福祉国家と呼ばれることもあるデンマークの取り組みは、ノーマライゼーションの理念に基づいて実施されており、勉強になる部分がとても多くありました。

諸外国の取り組みについて、これまでは文献で学ぶだけでしたが、今回のようにオンラインにて直接、話を伺ったり見たりすることができるのはとても貴重な機会であると思います。この研修で得られた学びを今後の業務にいかしてまいります。

【創造企画部 支援員 塚田 実央】

「やまがたアートサポートセンターら・ら・ら」として活動しております「ぎゅらりーら・ら・ら」からのお知らせです。

ぎゅらりーら・ら・ら企画展
「フレッシュ!!!! やまがたのくだもの/
つながる・ひろがる展」

日程 2024年3月1日(金)→4月28日(日) 10:00～16:00
会場 社会福祉法人愛泉会ぎゅらりーら・ら
山形市山形一丁目3番7号



今年度山形県が実施したラッピングの試みになる「やまがたのくだもの絵画コンクール」では、障がいのある子どもたちが制作した絵画(子どもの絵画作品)が採用され、山形県内各所のバスにラッピングがなりました。今年度からは山形県内各地域で運行しています。この度、ぎゅらりーら・ら・らでは、絵画作品を二次発行して、障がいのある方の支援と社会参加を目的として「やまがたのくだもの絵画コンクール」を開催し、さらにも山形県内各所に採用した「やまがたのくだもの」作品を多数紹介しました。また、2018年から継続し、今年で10回となる、山形の文化交流事業として、絵画展のアーカイブ化にも取り組んでいます。

皆様からの声をお聞きし、サービスの質の向上に向けて、改善に取り組んでおります。お気づきの点がございましたら、どんなことでも結構ですので、各事業所へご連絡ください。

苦情受付結果

令和5年10月1日～令和6年1月31日

受付内容(件数/名称)	処理内容(件数/名称)
利用者に該当すること	解決済
食事に関すること	解決済
建物に関すること	1 解決済
利用者に該当すること	1 解決済
利用者の利用管理に関すること	1 解決済
その他	4 解決済
合計	5 解決済

ご寄付・賛助会

ご協力ありがとうございました!!

今年度も多くのご協力を賜り、誠にありがとうございました。皆さまからのご支援につきましては、今後の献金活動、そして取り組みに活用させていただきます。引き続き、どうぞよろしくお願ひいたします。

賛助会 個人会員 131名 企業・団体 35件

個人会員 ¥2,000から 企業・団体 ¥5,000から

担当：法人事務部長 庄司・八橋

SNSによる情報発信について [Instagram]

「エコファームもとさわ」

薪の製造、販売をしております。近隣市町村への配達もしております。お気軽にDM(ダイレクトメール)でお問い合わせ下さい。



Instagram

「地域生活支援センター天花」

障がいのある方やお子さん、ご家族と一緒に活動しています。一押しは、かわい〜天〜く〜です。是非、ご覧下さい。



Instagram

【グループホーム支援センターなかやま 支援員 菅原 拓也】

皆さんからのご意見、ご感想をお寄せください。
【愛泉会 HP から投稿できます】

<http://www.y-aisenka.com>



社会福祉法人 愛泉会

山形市山形一丁目3番7号
TEL: 023-664-2117
発行責任者: 理事長 井上 博

第104号

創刊 11月

INDEX

- 山形県立山形特別支援学校高等部で児童デイサービス月のひかりを利用している。これまで様々な公募展等で受賞歴があり、月のひかりでも絵を描いて送られている。絵を描くことが自分の気持ちを伝えるコミュニケーションツールの1つであり、月のひかりでもその活動や行事で楽しかったこと等の思い出、絵を描くことで表現して伝えてくださる。
- 山形県立山形特別支援学校高等部で児童デイサービス月のひかりを利用している。これまで様々な公募展等で受賞歴があり、月のひかりでも絵を描いて送られている。絵を描くことが自分の気持ちを伝えるコミュニケーションツールの1つであり、月のひかりでもその活動や行事で楽しかったこと等の思い出、絵を描くことで表現して伝えてくださる。
- 山形県立山形特別支援学校高等部で児童デイサービス月のひかりを利用している。これまで様々な公募展等で受賞歴があり、月のひかりでも絵を描いて送られている。絵を描くことが自分の気持ちを伝えるコミュニケーションツールの1つであり、月のひかりでもその活動や行事で楽しかったこと等の思い出、絵を描くことで表現して伝えてくださる。



「やまがたのフルーフランまつ」 長濱 竹哉

最優秀賞 (山形県知事賞)

「ラッピングバスデザインにも」やまがたのくだもの絵画コンクール



「やまがたのフルーフランまつ」で表彰された児童デイサービス月のひかりの職員さんたち

やまがたのくだもの絵画コンクール

あなたの作品がデザインされたバスが街を走る

「やまがたのくだもの絵画コンクール」とは?

知的障がい等のある子どもたちの県産果物に関する作品を募集し、入賞作品についてはラッピングバスのデザインにするなどの発表の場を設けることで、知的障がい等のある子どもたちの表現活動への意欲を高め、作家の発掘、育成、知的障がい等のある子どもたちの芸術活動に関する環境づくり(地域家族や学校等の理解の促進)に繋げるとともに、県産果物のPRを図り、知的障がい等のある子どもたちの芸術活動を通じた社会参加を促進することを目的に実施するものです。



長濱竹哉さんプロフィール

現在、山形県立山形特別支援学校高等部で児童デイサービス月のひかりを利用されている。これまで様々な公募展等で受賞歴があり、月のひかりでも絵を描いて送られている。絵を描くことが自分の気持ちを伝えるコミュニケーションツールの1つであり、月のひかりでもその活動や行事で楽しかったこと等の思い出、絵を描くことで表現して伝えてくださる。